

# わが街 Watching



▲息詰まる熱戦が繰り広げられました

## 筑豊ブロックカルタ大会

### 犬も歩けば

1月17日、嘉麻市山田市民センターで田川市、飯塚市、嘉麻市などから24チームが参加して、第20回筑豊ブロックカルタ大会が開催されました。

田川市からは、市の大会を勝ち抜いた10チームが参加。結果は、田川市チームが上位3位までを独占する大活躍。優勝したアルファ白鳥Aの高崎あかりさん（鎮西中2年）は、「田川市の大会では9位だったけど、筑豊大会で優勝し3連覇できてうれしいです」と優勝の喜びを語りました。

## TAGAWAクロカン駅伝交流大会

### 419人が健脚を競う

1月24日、県内から419人が参加し、総合グラウンドで、TAGAWAクロカン駅伝交流大会が開かれました。子どもの健全育成を目的に、NPO法人田川市体育協会と総合型地域スポーツクラブL&Sたがわが主催。出場選手たちは一周1.6キロメートルの急な下り坂や上り坂を含む起伏のあるコースに四苦八苦。駅伝には、県内から33チームが参加し、小都市の立石ランナーズが第1位になりました。



▲スタートダッシュする選手たち



▲大空賞 清美区



▲鬼火の前のネイサン

### 猪位金の凧揚げ大会

先日、私は猪位金の凧揚げ大会に参加しました。子どもの時、私は時々凧を揚げていました。しかしアメリカでは、こんなに大きな凧揚げ大会はありません。初めてだったので、とても感動しました。残念ながら、日曜は風が弱かったので凧を揚げるのが難しかったです。にもかかわらず、たくさんの家族が集まっていて、皆さん笑顔が絶えず、走り回りながら、一生懸命凧を揚げていました。とりわけ、チームで作った大きな凧が揚がったときはとても素晴らしい光景でした。凧を皆で揚げようとするチームワークや努力に感動しました。田川の素晴らしい文化のお祭りの一つに参加するという経験ができ、良かったです。ありがとうございました。

## likane Kite Flying Festival

Nathan Johndro

Just recently I was invited to attend the likane Kite Flying Festival. I flew kites on occasion when I was a child, but we do not have the giant kite flying competitions in my hometown, so it was a very impressive sight to see for the first time. Quite unfortunately there was very little wind that Sunday, but nonetheless the many families that were gathered there wore smiles on their faces and ran freely, urging their kites into the sky.

It was a difficult affair, but when the teams managed to get their massive kites into the air, it was a spectacular sight. I was very impressed with the teamwork and the effort everyone put into their kites. I want to thank them from the bottom of my heart for helping me to experience one of Tagawa's exciting cultural festivals.

ALTの体験記

## 日本一の門松奉納

### 空高く天まで届け!

12月14日、門松で町おこしを目指す「手弁当の会(吉門仗代表)」が、風治八幡宮境内に巨大門松を奉納しました。平成22年にちなんで、22段重ね。高さ19.5メートル、直径7メートルで、門松の中央部には石炭塊が飾られています。また門松の周りには小学生たちが育てた葉ボタンや絵馬が飾られ、門松に華を添えていました。伊藤信勝市長は「この門松がみんなの将来を見守っている。願いが天に通じるようにがんばってほしい」と話しました。



▲日本一の門松の前に「ハイポーズ」



▲パンジーや葉ボタンを植える参加者たち

## 田川市観光協会

### 帰省客を花で出迎え

12月21日、田川市観光協会環境整備部会が、JR田川後藤寺駅構内で花植え作業を行いました。作業には約20人が参加し、1番ホームと3番ホームの間にある花壇で草刈りをした後、パンジー200株と葉ボタン10株を植えました。環境整備部会の中村英昭部会長（九州電力株田川営業所長）は、「帰省客が見て、喜んでもらいたい。この活動の輪が地域全体に広がることを願います」と話しました。

## 田川科学技術高校がベンチを寄贈

### 地域に根ざした学校を目指して

1月15日、田川科学技術高校が市民会館に、手作りの木製ベンチ2台を寄贈しました。前身の田川工業高校時代から10年以上、毎年ベンチなどを地域に寄贈し、昨年の12月には、学校近くの平成筑豊鉄道大藪駅にも同じベンチを寄贈しました。同校の金子勲教諭は「生徒が作ったものを地域に寄贈することにより、地域に根ざした高校を目指し、生徒のがんばりを多くの人に知ってもらいたい」と語りました。



▲大藪駅に寄贈する田川科学技術高校の生徒たち



▲祝賀放水を行う消防団員たち

## 田川市消防出初め式

### 安全・安心のまちを目指して

1月17日、市民球場駐車場で消防団員など約250人が参加して、田川市消防出初め式が行われました。式では、団員による通常点検が披露された後、永年勤続功労者、防災協力者、優良団員などの表彰が行われました。伊藤信勝市長は、15年前の阪神淡路大震災と昨年7月の集中豪雨に触れ「地域住民の安全・安心に対する意識が高まっている。予期しがたい災害に対し、市民の信頼に応えられるような活躍を期待します」と話しました。